

# 学内交通環境改善の提案

電通大ウォーカー  
**DentsudaiWalker**

学内環境改善チーム  
遠藤亮・倉内久和・祐成友樹・高泉俊輔・高石学



図2-1: 東地区から



図2-2: 西地区から

大学の東・西地区間にある  
都道12号線上の横断歩道

## 今回の概要

1. 目標
2. データ上の問題
3. 解決案と実行状況
4. 新西門の設置案
5. まとめ

## 丘の小径

## 丘の小径の現状



図1-1: 丘の小径

丘の小径・甲州街道の歩行中及び横断中に危険を感じたことはありますか？

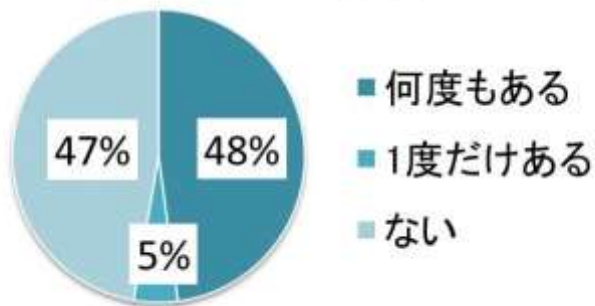


図1-2: 学内アンケート結果

学内のアンケート調査から

- ・同時に最大30人が通行
- ・舗装された道幅が十分でない
- ・半数以上が危険を感じている
- ・一般市民も利用

**敷地拡張など  
何らかの対応が必要**



図1-3: 信号待ちの混雑

- 待機スペースが狭い  
↳ 門がジャマになっている
- 信号待ちのとき

歩行者が歩道へはみだす

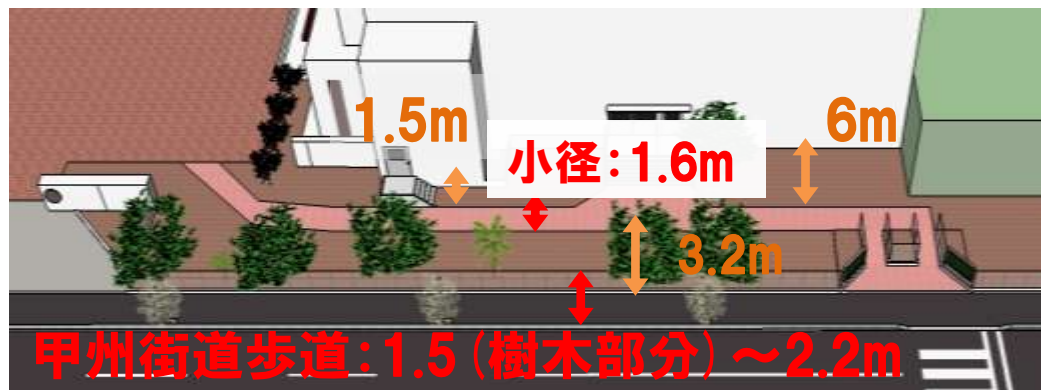


歩行者と自転車が接触

**改善のため  
事務局が活動開始**

## 丘の小径

## スペースの問題



歩行スペースは  
小径・甲州歩道の合計  
**3.1 ~ 3.8 m**



壁を撤去して、  
丘の小径・甲州歩道の一体化



**最大 12 m** のスペース

正門周辺の  
スペースの有効活用

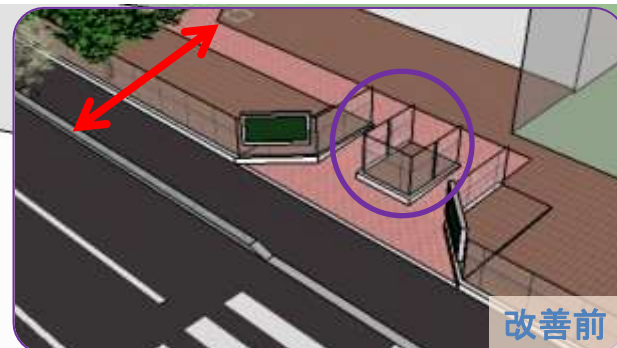
図1-4: 歩行スペースの拡張

# 丘の小径

# 新たなる提案

門の部分だけは、改修に向け、予算確保

大学



## 新たな提案

壁を撤去して甲州街道と小径の一体化

新たにできたスペースを  
地域向け情報発信拠点に活用



調布駅

## 中門の整備 目標

学生・教職員・一般市民の安全な通行の実現

→ **人命**の損失を防止

中門で事故発生 - 2010年11月4日(木)

学部生が自転車で横断中に **バス** と接触事故

ハインリッヒの法則(事故の統計的内訳)

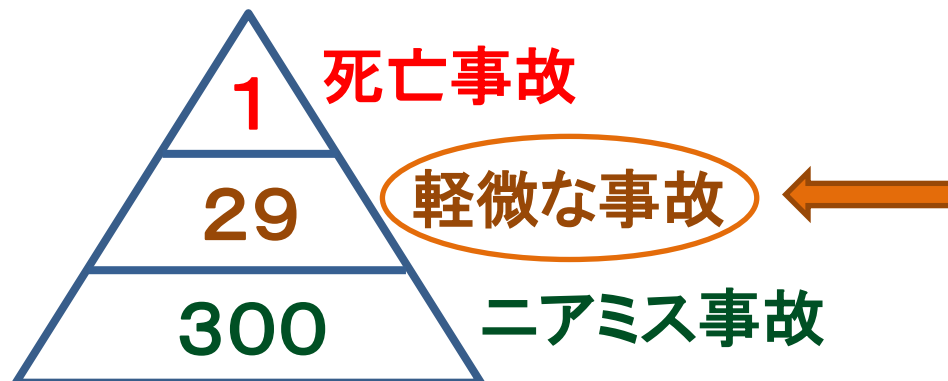


図2-3: 中門付近を通るバス

# 中門の整備

# 交通データ - 歩行者

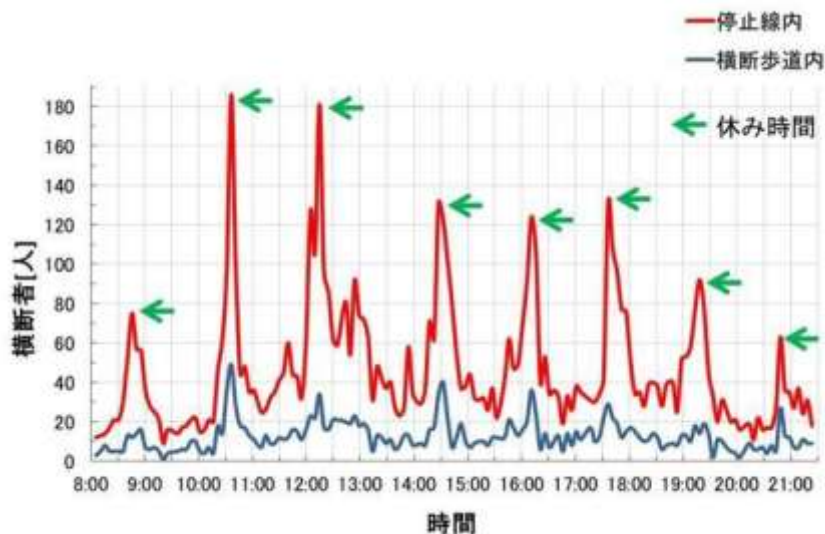


図2-4: 7/29 の横断歩道の5分ごとの歩行者数



図2-5: 通行ルートとのズレ

※ 7/29 は通常の講義実施日

- ・ 最大値: 5分間で 186人
- ・ 横断歩道内の歩行者 約27%

→ 歩行者の多くは横断歩道を渡っていない

**原因**

**横断歩道のズレ**

※ ズレの原因は究明中



# 中門の整備

# 交通データ - 自転車

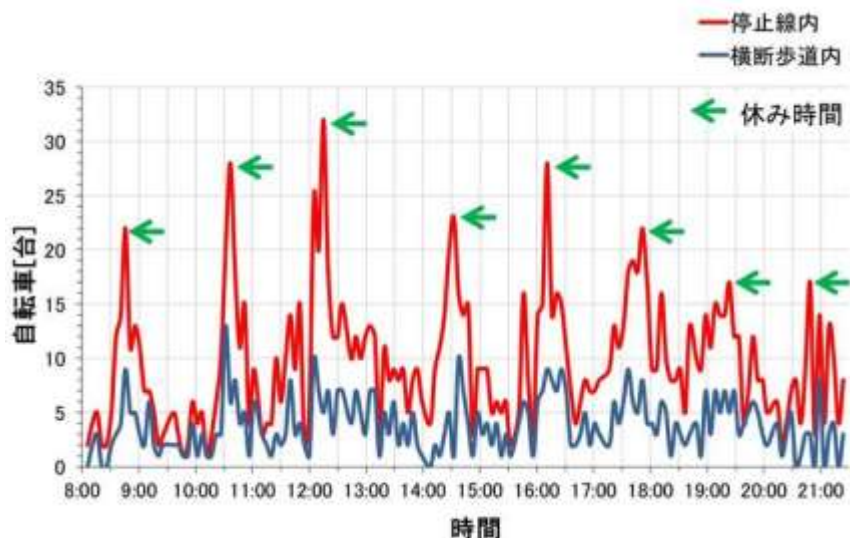


図2-6: 7/29の横断歩道の5分ごとの自転車数

※ 門の間を通る自転車が対象

- ・ 最大値: 5分間で 32台
- ・ 横断歩道内の自転車  
約39%

→ 自転車のほうが  
横断歩道をよく通る

## 原因

歩道と車道との段差が  
横断歩道の部分だけ小さい



図2-7: 歩道と車道の段差

## 中門の整備

## 交通データ - 自動車・バイク

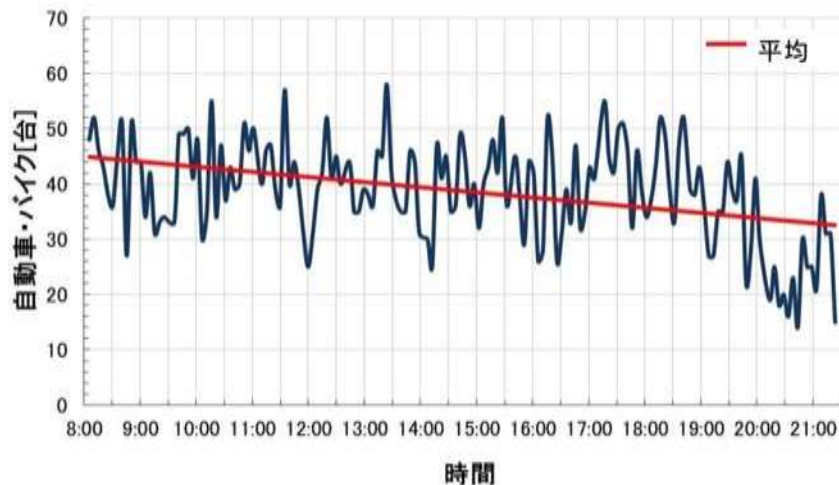


図2-8: 7/29の横断歩道の5分ごとの通行車数



図2-9: 歩行者無視のドライバー

- ※ 道路を走る自動車・バイクが対象
- ・ 最大平均値: 5分間で 43台
- 歩行者も自転車も  
時間帯もほぼ影響なし

### 原因

### 甲州街道の通行量

- ・ ドライバーが横断者を  
無視する割合

約 **97%**

## 中門の整備

## なぜ歩行者を無視するのか？

ドライバーにはどう見えている？



図6:ドライバーの視点(東地区)



図7:ドライバーの視点(西地区)

障害物がジャマで、歩行者が直前まで見えない

➡ 急に停車すると事故につながってしまう

➡ 歩行者がいても走り抜けた方が安全

## 中門の整備 解決案 その1

- ・信号機の設置（交通管理者の警察が管轄）



図8: 信号機

こちらが危険性を指摘し、調布警察署が警視庁へ申請



年度末に申請 & 警視庁信号機計画係が判断

## 中門の整備 解決案 その2

### ・横断歩道のズレ修正 & 自転車横断帯の設置



図9:横断歩道と自転車横断帯

こちらも調布警察署が警視庁へ申請済み



警視庁交通規制課が実施の可否を分析・判断

## 中門の整備 解決案 その3

### ・ドライバーへの注意喚起



図10: 警察官の看板(沖縄県)



図11: ラバーポール(視線誘導標)



図12: ハンプ(路面の盛り上げ)

# 中門の整備

# 解決案 その4



図14:バイクの不法駐輪

歩行者とドライバーの  
視野を確保  
↓  
塀を後退させる  
障害物を除去する



図16:防犯ポスター(杉並区)



図15:ゴミの不法投棄

割れ窓理論を応用

他人の目があると  
不法行為が  
行いづらくなる!



図17:植栽帯(渋谷区)

# 中門の整備

# 工事の実施:2011年



図20:2010年9月25日

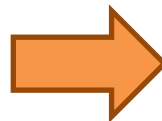


図21:2011年3月4日



## 中門の整備

## 工事の実施：路面カラー化

### ・路面のカラー化（道路管理者の東京都が管轄）

東京都建設局下部組織へ危険性を指摘した後、

調布工区  
(都の事務所)



調布警察署



東京都

安全対策の陳情

安全対策の依頼

この結果、東京都建設局支部の  
現場レベルの判断で路面のカラー化工事を決定

ただし  
横断歩道の修正が  
行われていない！



図22：2011年2月8日

## ・横断歩道を示す指示標識の移設 (交通管理者の警察が管轄)

歩行者やドライバーの視野を  
標識が妨げている旨を  
調布警察署・警視庁へ報告

横断歩道を示す交通標識が  
移設された



図23：2011年2月9日



図24：2011年3月3日

中門付近の危険性を根本的に  
排除することは困難...



西地区に新しく門を設置することにより  
中門の歩行者数を分散させる

# 新西門

# 現状の問題点



図3-1: 西地区への通学ルート

甲州街道沿いには  
西地区への通用門がない

- ・移動経路がスムーズでない
- ・西地区の土地が活用されない



図3-2: 甲州街道沿いの学内道路

# 新西門

# 完成予想図



図3-3: 新西門の設置イメージ

## 今後の課題 ■ 事務局 学生課 との意思疎通



図4-1: 電気通信大学 事務局

話し合いの手順がわからない・・・

職員の方々も右往左往・・・

どうすれば円滑に  
意見交換できるのか？

解決案の模索 = 事務局とのコミュニケーション  
学生と話し合うための「場」と「ルール」が必要！

事務局の皆様、ご協力ありがとうございました